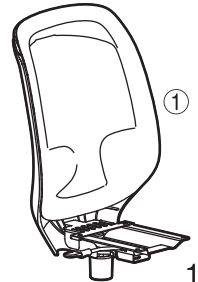
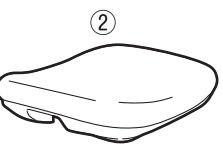
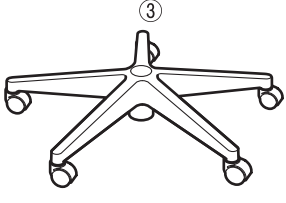
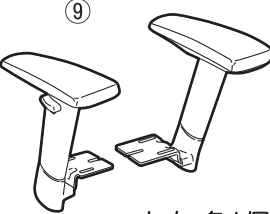


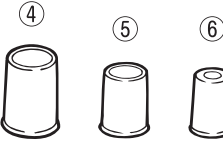
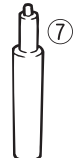

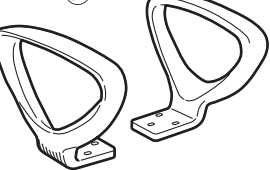



1. 組立部材・部品一覧

● 組立前に、組立部材・組立部品をご確認ください。(肘は別梱包になります)

<p>背・台座</p>  <p>1個</p>	<p>座クッション</p>  <p>1個</p>	<p>脚</p>  <p>1個</p>	<p>アジャスト肘付き仕様</p> <p>アジャスト肘</p>  <p>左右 各1個</p>	<p>ボルト</p>  <p>M6×L30 6本</p> <p>六角レンチ</p>  <p>1個</p>
<p>座支柱カバー</p>  <p>(大) (中) (小)</p> <p>各1個</p>	<p>座支柱 (ガススプリング)</p>  <p>1個</p>	<p>バネ平座組十字穴付ボルト</p>  <p>M6×L30 4本</p>	<p>固定肘付き仕様</p> <p>固定肘</p>  <p>2個 (左右共通)</p>	<p>バネ平座組十字穴付ボルト</p>  <p>M6×L35 6本</p>

2. 組立方法

※組立には+ドライバーをご用意ください(#3サイズを推奨します)。

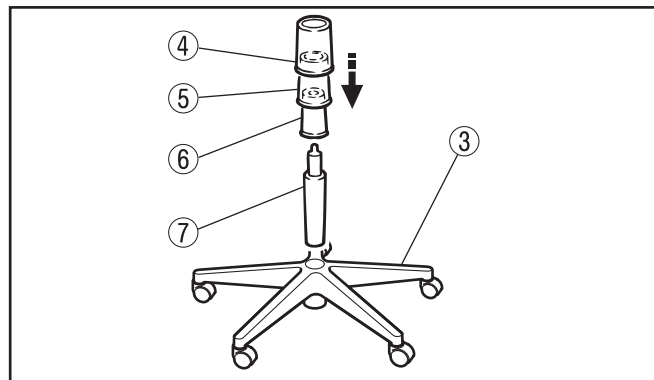
⚠ 注意

本製品の組立時、ケガをしないように以下の点に注意してください。
組立途中で、金属の切断部の近くで作業をする部分があります。ネジの締め付け時、力を入れて作業中、手がすべて金属部に当たらないように十分注意してください。

1. 脚に座支柱をつける

- 脚③を平らな場所におき、座支柱⑦をしっかりと差し込んでください。
- 座支柱カバー (小) ⑥を座支柱⑦に差し込みます。
- 座支柱カバー (小) ⑥の上から座支柱カバー (中) ⑤→座支柱カバー (大) ④をかさねます。

※ 座部と支柱部は、一度強く固定されると抜けません。
座支柱カバーが取り付けられていることを再度確認の上、座部と支柱部を固定してください。

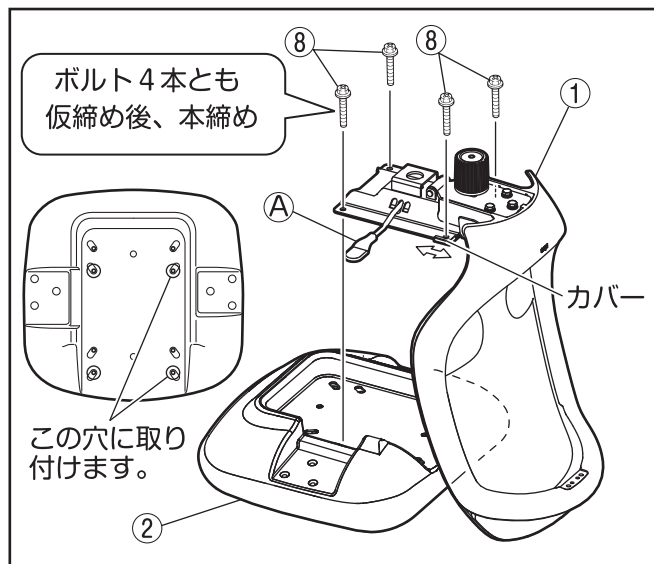


2. 座に台座を取り付ける

- 座クッション②を裏返し、背・台座①を載せます。この時、Aのレバーが図の位置 (座面とほぼ水平) であることを確認してください。
- 背・台座①の台座とカバーの穴がずれている場合は、カバーをずらして穴を合わせてください。
- ボルト⑧4本を + ドライバーを使用して 2 ~ 3 回転ほど回します (仮締め)。ボルト 4 本とも仮締めした後、1 本ずつしっかりと締め付けてください (本締め)。締め付け後、ガタツキがないことを確認してください。

⚠ 注意

ボルトを仮締めしないと、ネジが根元まで入らず、締め付けできないことがあります。

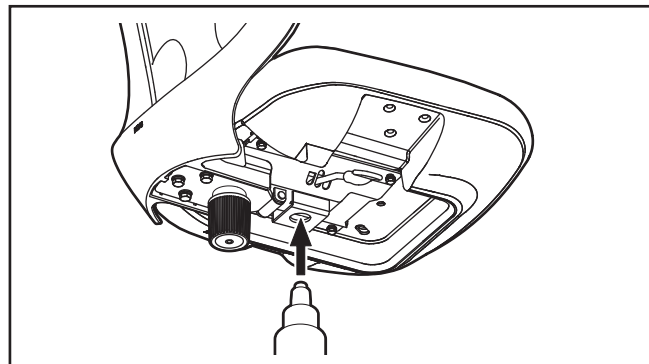


3. 脚・支柱部に背・座部を取り付ける

脚・支柱部に背・座部をしっかりと差し込んでください。この時、抜けないようにするまで差し込まれているか確認してください。

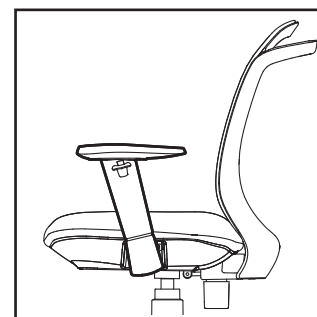
⚠ 注意

背・座部と脚・支柱部は一度強く固定されると抜けません。



4. アジャスト肘の取り付け方 (アジャスト肘付き仕様のみ)

座裏のネジ穴 (左右3か所ずつ) とアジャスト肘⑨の穴位置を合わせ、ボルト⑩を通して六角レンチ⑪を使用して2~3回転ほど回します (仮締め)。ボルト3本とも仮締めした後、1本ずつしっかりと締め付けてください (本締め)。締め付け後、ガタツキがないことを確認してください。



5. 固定肘の取り付け方 (固定肘付き仕様のみ)

組み立てには+ドライバーをご用意ください。
(#3サイズを推奨します。)

座裏のネジ穴 (左右3か所ずつ) と肘⑫の穴位置を合わせ、ボルト⑬を通して+ドライバーを使用して2~3回転ほど回します (仮締め)。ボルト3本とも仮締めした後、1本ずつしっかりと締め付けてください (本締め)。この時、ボルト⑬は内側1本→外側2本の順に固定してください。締め付け後、ガタツキがないことを確認してください。

